



東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1309 / 2015. 02. 20

例 会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

TeL 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

http://www.akasakarotary.com/

東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2014～2015 年度クラブテーマ
会長 石井 謙次

「ロータリーライフは例会から」
Rotary Begins from the weekly meeting

●本日の例会/ 2015 年 02 月 20 日 第 1338 回

卓話 : 「録音から聞こえる日本語」

元 NHK アナウンサー 秋山 隆 氏

●前回報告 / 2014 年 02 月 13 日 第 1337 回例会

卓話 : イニシエーションスピーチ 浦平 典子 氏



紹介者 : 大日方会員

広報イメージ委員会 : (関委員長)

①「ロータリーの友」2月号 P69 に坂本ガバナーの記事がございます。「発作で倒れた人を介抱して」という記事です。人を介抱したことからお付き合いが始まったということですが、ロータリアンらしいエピソードだなと思いました。そういったことを通してロータリアンは輪を広げているのだなと感じました。

②次年度の幹事としてですが、2/16(月)次年度のキックオフミーティングを開催します。お忙しい中宜しくお願いします。次年度も石井年度と変わらぬ良い活動をしていきたいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

幹事報告 :

3/13 は移動例会です。お昼の例会ですが、場所は国際文化会館となります。よろしくお願い申し上げます。



02月 13日(金) / 20件 40,000円

累計 969,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

石井謙次/浅沼さん先週の入会おめでとうございます。浦平さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。小林博茂/もうすぐ春ですねキャンデーズのリズムで浦平さん卓話楽しみです。橋本年男/浦平さんスピーチを大変楽しみにしております。熊本さんようこそ赤坂 RC に入会をお待ちしております。吉岡琢磨/浦平さん楽しみです。卓話気楽に話して下さい。入沢頼二、西澤民夫、高須康有、岩上義明、藤井万博、佐藤仁、金山驍/浦平さん本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしております。土屋東一/浦平さんニコニコご苦労様です。田村昭二/暖かい日が来たら寒い日になります。真に「三寒四温」です。浦平さん本日のイニシエーションスピーチ頑張ってください。張宇/浦平さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。6月出番のお手本にします。関陽一/今年初めてです。今年もよろしくお願いします。浦平さんニコニコご苦労様です。穂苅裕久/浦平さんイニシエーションスピーチに加えニコニコも。大変ご苦労様ですが、楽しみにしています。河邊幸夫/浦平さんスピーチ楽しみにしています。私事ですが、3/10から舞台に出演します。テーブルにチラシを置きますので良かったら目を通してください。石井達/我が家の老梅は七分咲きになりました。浦平さんの出番を祝福いたします。長谷川毅/浦平さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。そしてニコニコお疲れ様です。浦平典子/皆様本日のイニシエーションスピーチどうぞ宜しくお願い致します。

出席報告 : 会員 41 名 / 出席 30 名 欠席 11 名

ビジター : アンドリュー・ウォン(東京南 RC)

2 月理事会報告

日 時 2015 年 2 月 6 日 (金) 例会後 13:40~15:00

場 所 ANA インターコンチネンタルホテル東京 1F 「かすみ」

出席者 石井(謙)、小林、岩上、尾関、石井(達)、橋本、吉田、小原、田村、河邊、村山、西澤、計 12 名 (敬称略)

1. 熊本誠司氏の新会員入会受付を承認。
2. 「港区中学校先生とロータリアンとの交流会」「福島若者の夢を育てる日仏国際交流プロジェクト」の収支報告について承認。
3. 「忘年家族会」の収支報告を承認。
4. 本年度親睦旅行は、4/18、4/19 北陸新幹線で富山旅行とする。費用、内容等は 3 月の理事会に提出する。
5. 東京麻布 RC 次年度片岡会長より復興支援活動について次のプロジェクトの提案があり。「福島若者の夢を育てる日仏国際交流プロジェクト」に関心をもったホノルルサンライズ RC より、福島県の全盲の学生 5、6 名をホノルルサンライズ RC で受入れてホームステイをさせたいとの提案がある。費用は一人 21 万~22 万円位。日程は 7/29,30 あたりを予定。R 財団へ復興支援金を

5/1 に申請し通れば R 財団より 50 万円程支援金が出る予定。麻布 RC、愛宕 RC、湘南 RC、赤坂 RC、築地 RC へ参加をお願いしている。築地 RC からは 30 万円拠出するのでプライマリークラブとしていただきたい旨申し出がある。費用は、R 財団 50 万、築地 RC30 万が予定されており、残 20 万円を 4 クラブで支援することになるが、赤坂 RC としては参加するかどうかということである。3 月中には返事が欲しいとのこと。検討し 3 月の理事会で決定。(次年度国際奉仕委員会が担当となる)

6. 4/17 第 5 回クラブ協議会は「クラブ財政について」とする。
7. ゴルフ同好会の位置付けについて 3 月の理事会で決定。(親睦活動委員会の中のゴルフ同好会とするか、独立した形になるのかどうか)

●次回予告/2015 年 3 月 6 日(金)第 1340 例会

卓話 : 政治評論家 森田 実 氏

※次週 2 月 27 日は、地区大会(第 1339 例会)

へ振替のため、休会です。

昨年の5月に入会させていただきました浦平です。

本日は私のイニシエーションスピーチということで、皆様の貴重なお時間を頂戴してしまいますこと、大変恐縮しております。人生経験も未熟な私でございますので、大先輩である皆さまに参考にさせていただくようなお話はできませんので、せめてこの30分間、楽しくお話させていただいたら最高かなと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

私は、今ご紹介いただきました大日方さん、そして田村さんのお二人にご紹介いただき入会させていただきました。私は大日方さんが代表を務めておりますインテリジェントシステムズ株式会社という会社で常務取締役という立場で仕事をしております。また田村さんはグループ会社の代表を務めていらっしゃいまして、お二人には以前から大変お世話になっておりました。そんなお二人ですが、私が仕事をしている姿は少しは見えていただいているかと思いますが、私が現在の会社に入社することや、プライベートなことについては全くご存知ありません。本日お話をさせていただくことは、みなさんはもちろんお二人の紹介者の方にとりまして、初めて聞いたよと言われるような内容がほとんどではないかと思えますので、少しでも、浦平にはそんな一面があるのかと感じていただけましたら嬉しく思います。

本日は、私が生まれたところの話と幼いころから現在に至るまでの話をさせていただき、その後現在の趣味についてもお話させていただきたいと思います。

■出身地について

私は奈良県の中西部にある五條市というところで生まれました。このあたりは、遠い昔、鎌倉幕府が滅んだ後、皇室が二つに分かれていた南北朝時代に、南朝(吉野朝廷)があったところで南朝の里と呼ばれています。歴史は得意ではないのですが、今日のために少し勉強してきました。足利氏から逃れるために後醍醐天皇が京都から吉野へ移り住み、その後後村上天皇が賀名生(あのう)というところに移り住みます。この賀名生というところが私が生まれたところです。私の実家のそばに、南北朝が統一されるまで南朝の天皇が住まわれていた賀名生皇居というのがあります。そのような非常に歴史深いところで生まれました。また、近くには桜で有名な吉野山がございます。

私は関西で生まれましたので関西弁がとても得意です。ただ関西を離れて久しいので、自分では完璧に標準語をマスターしているつもりですが何故だか少々訛っているようで、すぐに関西の方ですかと聞かれてしまいます。でも大先輩の高須さんよりはかなり高いレベルで標準語を話しているのではないかと思っております。

この方言に関してですが、主にお隣の和歌山県とこの吉野のあたりには特徴がありまして、ザ行とタ行の区別ができない地域です。たとえば、「全然」は「でんでん」、「冷蔵庫」は「れいどうこ」、「全部」は「でんぶ」となります。私もザ行とタ行を区別して発音しなければならぬと知ったのは多分かなり大きくなってからだったと記憶しております。今でもザシズゼソのつく言葉は、発音するときに間違えないように意識して発音しています。どっちを使うかわからないときはパソコンなどで文字を入力し、漢字に変換できるほうが正解、という判断をすることがよくあります。TVのバラエティ番組などでも、7インタビューを受けた人がザ行が発音できていないのを笑われているような場面がございます。

■子供〜成人まで

さて私はこのようなのかな山に囲まれた地域で生まれました。

私は女2人姉妹の長女です。生まれた家が昔からの本家にあたりました。男の兄弟がいまませんでしたので、私は小さい時から父や親戚の叔父叔母などに、あなたは大きくなったらこの家を継ぐ子だよ、と言って育てられました。父からは、地元の学校の先生にでもなって先生のお嬢さんをもってのんびり暮らせばいいじゃないかと、ことあるごとに言われておりました。幼心にもそういうことを言われるのが嫌だったのを記憶しています。

周りからそんなことを言われながらも、元気に地元の公立小学校に通い、そして中学受験をして市内にある私立の中高一貫校に進みます。ここでも6年間とくに問題もなく、中ほどの成績をキープしながら楽しい中学高校時代を送って参りました。

そして大学受験を迎えるわけですが、受験する学部を決めるときに、ちょっとした反抗心のようなものだったかと思いますが、先生になるのは何となく嫌で、漠然と何か他のことをしたいと考えておりました。しかしいつも勉強しているふりをしながらラジオの深夜放送ばかり聞いていたもので自業自得ですが、なかなか自分が希望していたとおりにはいかず、受験にことごとく失敗してしまい、父の言うことを聞いたわけではなかったのに、結果的には神戸女子大文学部教育学科というところに進学致しました。そして卒業後何故か父のいうとおり小学校の先生になることとなります。多分父は大喜びをし、素直ないい子で自分が思った通りに成長してくれているなとほっとしていたかもしれません。しかし実は父にとりましてはこのあと大きな誤算がありまして、いい子であったはずの娘が親不孝娘へと変身いたします。

実は私は長男と恋愛をしてしまいます。当然長男の立場の人が婿養子に入ってくれるというわけにはいかないため、私は家を継がないでなんとかお嫁に行きたいと考えるようになったのですが、当然両親や叔父叔

母などから、あなたはいったい何を考えているんだとさんざん怒られました。と同時に、私の両親も、両親の兄弟や祖父祖母の代の親戚にまで、あなたたちがもっとしっかりしないから娘がこんなことになったのだと怒られておりました。いろいろと揉めはしたのですが、最終的にはみんなが多分仕方なくでしょうが祝福してくれまして、私は嫁ぐこととなります。その後実家はどうなったかといえますと、今度は残った妹が親戚中から、あなたがこの家を継ぐ子だよと言われ続け、もう自分しかいないと覚悟した妹が婿養子をとって現在実家を継いでおります。

というわけで、私は両親には大変悲しい思いをさせてしまいました。そんな父はもう今は亡くなってしまいましたが、まだ母が元気でおられますので、今でも年に数回は母に元気な顔を見せに奈良に帰省しています。

■再就職〜現在まで

その後私は転勤族の妻となり、全国を転々とし、専業主婦をし、子育てに専念するという生活になります。そして東京に転勤してきたころ下の子が小学生になり、少しずつでも仕事をしたいと思い始めるのですが、ずっと仕事をしていなかった私にいったい何ができるのだろうかと考えた時に、ありがたいことに父のお蔭か、少しですが先生の経験があったものですから、自分はやっぱり子供たちに勉強を教えたいなと思ひ、塾の時間講師をやり始めました。そして数年後には正社員になって教室を任せてもらい、中学受験や高校受験の指導に関わっておりました。先生という仕事はとっても好きな仕事でしたのでできればずっと続けていきたかったのですが、子供は普通昼間は学校にいらっているため、塾の仕事というのは夜の時間帯の仕事になります。結局体力的にきつい時などがあり、転職を考えるようになりました。

そして全くの未経験ではありますが何とか事務職に就けないかなと考えておりました頃、ありがたいご縁をいただきまして、現在の会社に入社することになりました。

事務職で入社して経理などを担当した後、数年後に役員という立場をいただくこととなりますが、現在でもなかなか中身がついていておりません。役職名だけが先に一人歩きしていき、後から私が一生懸命にその名前を追っかけるという毎日を送っております。多分大日方さんも、役員にさせたはいいけど危なっかしいなと、ハラハラしながら見守ってくださっているのではないかと思います。

ということで、ウン十年の人生を歩んできましたが、まだお話できていないこともございますが、人生いろいろ、このようになんとか元気に明るく、現在に至っております。

■趣味の話①山歩き

こちらはまだ経験が浅く、一年程の間に6〜7つくらいの山に登ったという程度です。せいぜい1000mかそれ以下程度の山で、最近では筑波山に登ってきました。登るのは大変ですが、登り切ったらとても気持ち良く、また次も行きたくなります。

山には、奈良の中学高校で6年間一緒だった同級生で現在東京近辺にいた人たちと行っています。この仲間たちは全員男性で私は紅一点なのですが、12歳からの友達です。でまるで兄弟みたいな関係です。気の置けない友達たちと、美味しい空気を吸って、たわいもない話をしながら山を歩くことはとても気持ちが癒されて、これからも是非続けていければと思っています。

■趣味の話②歌

小さいころから音楽が大好きで、今でも毎日音楽に接しています。通勤時なども必ず音楽を聴いていますし、歌を歌うこともとても好きです。たとえば横浜にあるライブハウスで、ピアノやギターに合わせ歌を歌っています。去年の秋には、そのライブハウスで発表会をやり、とても気持ちよく歌ってきました。

ジャンルは懐かしいフォークソングあり、2000年代以降のJ-popあり、あまり得意ではないのですが洋楽もたまにやります。いつも集まる仲間たちとセッションと言う形で組んで、伴奏に合わせて歌うということが多いです。狭いところですが一応人前で歌うので、歌の練習も頑張っています。例えば一人でカラオケに行くと、何時間も同じ曲を練習し、最高8時間ほど一人で歌っていたこともあります。ある程度歌えるようになったら次はギターやピアノなど他のパートの人と息が合うまで何度も音合わせをします。みんなで一つの物を作り上げていくというのがとても楽しくて、今の私にとってとても貴重な時間になっています。また大きな声で歌うことはとてもストレス発散にいいので、これからも楽しく歌っていきたいと思っています。

■趣味の話③ギター

歌うだけではなく自分で弾き語りもやってみたいと思っています。ピアノは幼稚園から習っていたのですが、いつまでたってもうまくならず、最近いよいよピアノでの弾き語りは諦めました。今やってみたいのがギターの弾き語りです。私はギターはまったく未経験なのですが、最近中古のギターを手に入れまして練習を始めたばかりです。毎日夜2時間ほど、いつか弾き語りができるようになることを思い描きながら簡単な曲ですが練習をしています。

■最後に

私は全くお酒が飲めないのですが、楽しいお席は大好きですので、何かの時にはお声をかけていただけましたら嬉しく思います。

以上、私のことをお話させていただきました。

お恥ずかしいようなお話ですが、以上でイニシエーションスピーチを終わらせていただきます。ご清聴いただきどうもありがとうございました。